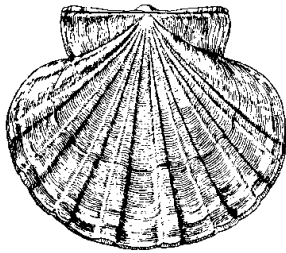


# 平成31年度ホタテガイ採苗通報(第2報)

平成31年4月24日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743  
 E-mail:kssuisan@pref.miyagi.lg.jp  
 HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/  
 Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi  
 気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852  
 水産技術総合センター TEL:0225-24-0138  
 県漁協各支部青年部・研究会

- ・ 浮遊幼生は確認されておらず、まだ採苗袋の投入時期ではありません。
- ・ 生殖腺指数の低下が見られたことから、浮遊幼生の付着開始は5月下旬頃になると見込まれます。
- ・ 採苗袋の投入が早すぎると、ノロ(ケイソウ)により袋が汚れますので注意してください。

《調査結果の概要》 調査日:4月22日(月)

- ・ 調査地点の表層水温は7.7~9.4℃、10m水温は6.4~7.0℃であり、昨年と比べると表層では約4℃低く、10mでは約4~6℃低い値でした。
- ・ 気仙沼湾口部(岩井崎)と大島(大前見)、歌津(泊)で調査を実施しましたが、浮遊幼生は観察されませんでした。
- ・ 生殖腺指数が低下したことから産卵が行われているものと考えられます。

表 浮遊幼生調査結果

調査点 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	採取方法 (プランクトンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m <sup>3</sup>		その他 (ムサキガイ等) 幼生数 個体/m <sup>3</sup>
			250ミクロン未満 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)	
岩井崎 4/22	9.3/6.7	10m曳	0	0	3
大前見(大島) 4/22	9.4/7.0	10m曳	0	0	11
歌津(泊) 4/22	7.7/6.4	10m曳	0	0	5

※今回、ホタテガイ浮遊幼生は確認されませんでした。

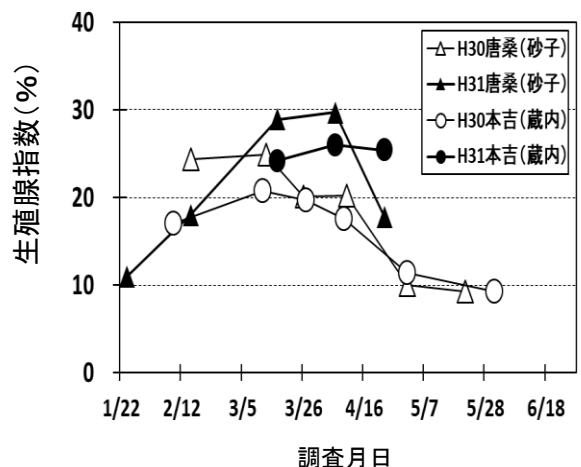


図 生殖腺指数の推移

## 県外情報

### 青森県(4/18)

- ・ 陸奥湾では浮遊幼生が平年よりかなり多く出現し、採苗器への十分な付着が見込まれる。
- ・ 採苗器の投入は西湾で4月下旬、東湾で5月初めになる見込み。

### 岩手県(4/22)

- ・ 浮遊幼生が見られるが少数でありまだ採苗器の投入時期には至っていない

次の通報発行は5月9日(木)の予定です。